

## 2010年度

### 体育施設運営士資格認定試験 開催要項

- 1 主催：財団法人 日本体育施設協会
- 2 日時：平成22年9月2日（木） 9時～10時
- 3 会場：堺市民会館 大集会室
- 4 試験科目：

①スポーツ施設の現状と指定管理者の役割	②スポーツ施設のマネジメント
③公共スポーツ施設のマネジメント	④指定管理者の評価
⑤接遇管理	⑥施設の管理コストと危機管理
⑦施設の利用促進と収益改善について	⑧利用者満足度と安全面の向上
- 5 受験資格：体育施設運営士養成講習会を受講した者
- 6 定員：100名
- 7 合格発表：試験終了後、資格認定委員会に諮り、約2ヶ月後に(財)日本体育施設協会から本人宛に送付します。
- 8 資格取得：試験に合格の上、登録料 20,000 円を納入し、認定証の交付を受けて取得します。体育施設管理士の資格を有し、体育施設運営士に合格し登録した方は、(財)日本体育施設協会の認定基準（詳細はホームページに掲載）に基づき、申請により「上級体育施設管理士」の認定証を交付いたします。（登録・認定料等 5,000 円）

## 「CPR(心肺蘇生法) & AED(自動体外式除細動器) 講習会」のご案内

AEDは、心室細動になった心臓に電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器として、最近では医療機関のほか、公共施設や企業などにも設置されています。体育・スポーツの運動中には一定の頻度で傷病者が発生しています。特に、高齢化社会を迎え、予期せぬ事故や心臓病などが原因で心室細動を発症することが想定されます。

したがって、スポーツ施設における施設管理者・指導者には、有事の際にはAED等による的確かつ迅速な応急措置が望まれます。

(財)日本体育施設協会では、各種講習会を通して施設管理者や指導者には新しい救急蘇生ガイドライン(国際基準)に対応した内容で、応急処置に関する知識と技能を習得することによって、利用者が安全で安心して健康・体力づくりができるために、(財)日本救急医療財団の認定事業として「CPR&AED」講習会プロバイダーコースを開催しています。この講習会でプロバイダー認定資格を取得された方には両協会連名の認定証が付与されます。

受講者の皆様には、この機会に「CPR&AED」講習会プロバイダーコースの受講をお勧めいたします。

本講習会受講内定者には、別途詳細資料をご案内させていただきます。それ以外の方は、(財)日本体育施設協会ホームページの「CPR&AED講習について」をご確認いただくようお願いいたします。

※ 受講申込者が少数の場合、本講習会は中止となる場合もありますので、予め、ご承知おきください。